

MA-T5

補足ガイド

バージョン 1



1. 概要

本書では Bridge アプリケーションのインストール方法および USB または Wi-Fi を使用し、装置からサンプルを送信する方法を説明しています。

Bridge アプリケーションは USB を PC に接続し、ジョブの測定値を送信します。また、装置に対する Wi-Fi 接続も設定します。

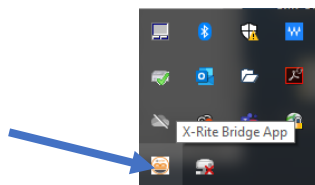
2. 装置の接続 & 設定

ジョブの測定値を送信する前に、装置をサーバーの URL と共に設定する必要があります。

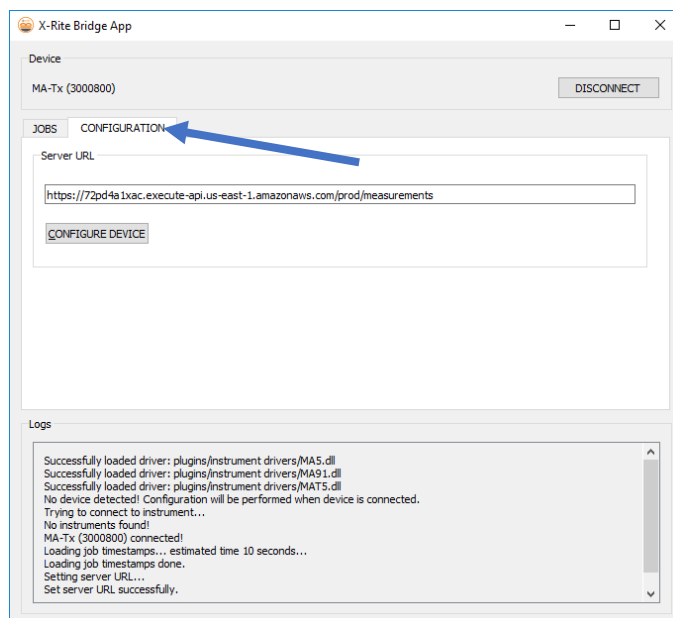
1. アプリケーション「X-Rite Bridge」を、Windows PC にインストールします。

アプリケーションはシステムの起動時に実行されます。アイコンはツールバーのシステムトレイにあります。

アプリケーションのウィンドウは、装置の接続時にも表示されます。



2. [設定] タブを選択します。



3. サーバーの URL を入力します。X-Rite クラウド測定サービスの URL が自動的に含まれます。

<https://72pd4a1xac.execute-api.us-east-1.amazonaws.com/prod/measurements>

4. 装置を接続すると、指定された URL に自動設定されます。

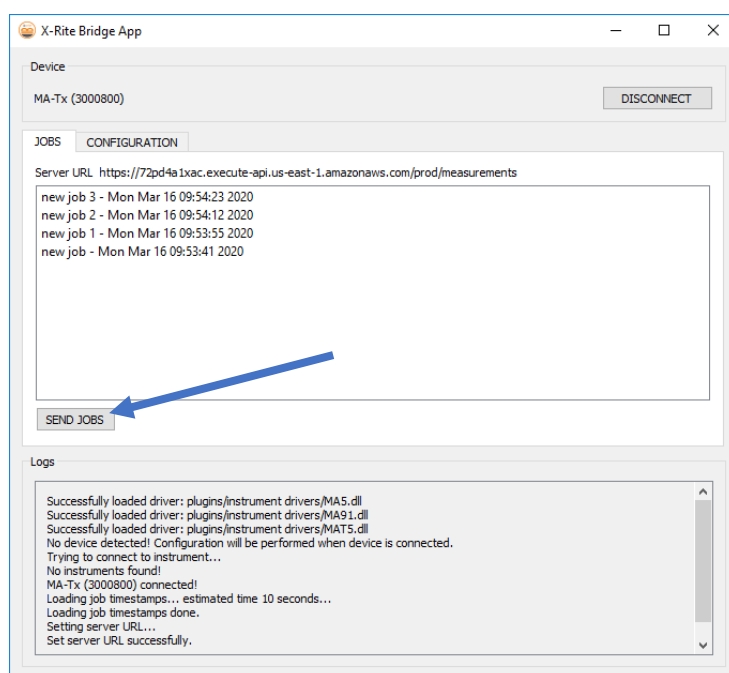
注記： 装置のサーバー URL を確認するには、ホームスクリーンの [設定] をタップした後、[システム & 診断] -> [システム情報] を選択します。

3. Bridge アプリケーションから測定ジョブを送信するには

1. USB を使用し、MA-T5 装置を Bridge アプリケーションがロードされた PC に接続します。
2. Bridge アプリケーションから [ジョブ] のタブを選択すると、装置に現在ロードされている全てのジョブが表示されます。ロード時間は、保存されているジョブ数によって異なります。

注記： 多数のジョブをロードする際、Bridge アプリケーションがすぐに反応しない場合があります。その際は、全てのジョブがロードされるまでお待ちください。

3. Shift および Ctrl を押しながら、ジョブをマウスで選択します。ジョブは一度にいくつでもハイライト表示できます。リストから送信するジョブを選択します。
4. [ジョブを送信] をクリックします。



4. Wi-Fi を使用して測定ジョブを送信するには

下記は Wi-Fi を使用し、測定ジョブをアプリケーションに送信する手順です。

1. 装置が USB に接続されており、Bridge アプリケーションのセクション 2 の手順に従って設定されていることを確認してください。
2. コンピューターの USB ポートから装置を取り外します。

注記：ダウンロードされる HTTPS セキュリティ認証は有効期限があります。有効期限が過ぎた場合は、装置を再設定してください。

3. 必要に応じて、装置を Wi-Fi ネットワークに接続します。（装置の取扱説明書を参照）
4. 装置から送信するジョブを選択します（複数可）。[クラウド] アイコンをタップし、対象ジョブを送信します。[全てのジョブをサーバーに送信] をタップし、サーバーにまだ送信されていないジョブをアップロードします。ジョブをタップし、再送信することも可能です。



ジョブの送信状況を表す % が表示されます。100% に達成すると、ジョブに対するクラウドのアイコンがグレーからブルーに変更し、正常に送信されたことを表します。

